

市指定文化財<天然記念物>

指定日 平成元年3月30日

いちいがし

所在地 菊池市泗水町吉富 村吉



樹齡は不詳であるが、数百年と推定される。樹勢は旺盛で、幹周りが7.5 mあり、巨大な根張りは見事で、根の形が大変珍しい。

地元では、「天神さん」と呼ばれ、信仰の対象となっている。

いちい櫨はブナ科の常緑高木で、日本では中部以南の暖地に自生し、実は椎の実の味に良く似ている。幹は強靱で、楔や鋤、鍬など農耕具の柄に用いられる。

明治の初め、隣接地に村吉小学校があつて、根元は子供たちの格好の遊び場であつたと伝えられる。

昭和57年(1982)12月1日「ふるさと熊本の樹木」登録。